

タタコンサルタンシーサービシズ × 代々木ゼミナール タブレットを用いた英語スピーキング試験を実施

学校法人高宮学園代々木ゼミナール（本部：東京都渋谷区／理事長：高宮英郎）は、タタコンサルタンシーサービシズ（本社：インド・マハーラーシュトラ州ムンバイ／CEO：ラジェシュ・ゴピナタン）と提携し、「話す」技能を評価するため、専用タブレットを用いた英語スピーキング試験を実施いたします。

ロケーションにとらわれないスピーキング試験が可能に

2020年度実施予定の「大学入学共通テスト」で導入され、多くの大学や高等学校の入学試験で活用されている民間の英語資格・検定試験は、スピーキング試験が課されます。代々木ゼミナールでは、スピーキング試験に対応した模擬試験を実施するため、タタコンサルタンシーサービシズの提供する「専用タブレット『PAPER™』」、「クラウドを用いた試験問題のデータ配信及び採点環境」、「オンラインで管理された透明性の高い採点作業」を包括した「TCS iON Education」サービスを採用いたしました。

これにより、インターネット接続環境などの設備的な制約にとらわれず高等学校等の教室などを利用してスピーキング試験を実施でき、「話す」技能の観点別評価（達成度、発音、語彙力など）を含む模擬試験結果を受験生に提供することが可能になります。

2019年度より新設する「全国高1共通テスト模試」「全国高2共通テスト模試」は、大学入試改革の方向性をふまえ、スピーキング試験を含む英語4技能で実施いたします。今後、外部試験などの幅広い対策はもちろんのこと、今後求められる英語4技能のバランスの良い学習についてもサポートして参ります。

【大学入学共通テスト】

これまで、大学入試の共通テストとして実施されてきた「大学入試センター試験」は、2021年1月より、「大学入学共通テスト」に変わります。このテストには、従来のマーク式に加えて、国語と数学（※）に記述式が導入されます。また、マーク式問題も、複数の文章や資料を読んで解答する問題や、複数の解答が生じる問題などが出題される予定です。センター試験に顕著だった「知識の理解」を確認する問題から、思考する力や知識を活用する力を測る問題が中心となります。なお、英語は、「読む」「聞く」の2技能試験と、大学入試センターが認定した民間団体による4技能資格・検定試験を併用する方法になります。

（※）国語は、古文・漢文を除く国語総合の範囲、数学は、数学Ⅰの範囲

【全国高1共通テスト模試・全国高2共通テスト模試】

2019年度より新設するSAPIX YOZEMI GROUP模試の大学入学共通テスト対応模試。大学入学共通テストの出題形式に対応した問題を、年2回、各学年・時期の学習状況に合わせて出題します。第2回全国高2共通テスト模試では英数国に加えて理社も実施します。

【模試概要】

模試名称	第1回 全国高1共通テスト模試・第1回 全国高2共通テスト模試
実施中心日	2019年7月15日(月・祝)
対象学年	2019年度高1生・高2生
実施科目と詳細	<p>英語(筆記): マークシート式(記述式解答問題を含む*)</p> <p>* 大学入学共通テストの2技能試験は、マークシート式問題のみの出題ですが、外部試験や2次・私大にも対応できるようにするため、本模試では記述式のライティング問題も出題します。</p> <p>英語(リスニング): マークシート式<ICプレイヤー使用></p> <p>英語(スピーキング): 録音式<タブレット使用></p> <p>(高1) 数学I(中学課程含む): マークシート式(記述式解答問題を含む)</p> <p>(高2) 数学I・数学A・数学II: マークシート式(記述式解答問題を含む)</p> <p>国語: マークシート式(記述式解答問題を含む)</p>

<本件に関する報道関係のお問合せ先>

代々木ゼミナール広報企画部: 四島

TEL: 03-3379-5221(代表)/E-mail: s_shishima@yozemi.ac.jp

代ゼミ Web サイト: <https://www.yozemi.ac.jp>

SAPIX YOZEMI GROUP